

EPSON

インターフェイス
マニュアル

PRIF13

タイプB

IBM5577 プリンタ

エミュレーションカード

電波障害自主規制について

この装置は、第一種情報処理装置(商工業地域において使用されるべき情報処理)で商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。

従って、住宅地域又はその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

はじめに

このたびは、EPSON タイプB IBM5577 プリンタエミュレーションカード (PRIF13)をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本インターフェイスカードは、以下のEPSONターミナルプリンタに装着することにより、IBM5577-H02 プリンタのエミュレーションを実現することができます。

・ プリンタ：

インパクトドットマトリックス	VP-4100,VP-5100,VP-6000
インクジェットプリンタ	MJ-3000C/CU
ページプリンタ	LP-1700,LP-8200,LP-9200

ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

● 本書の構成について

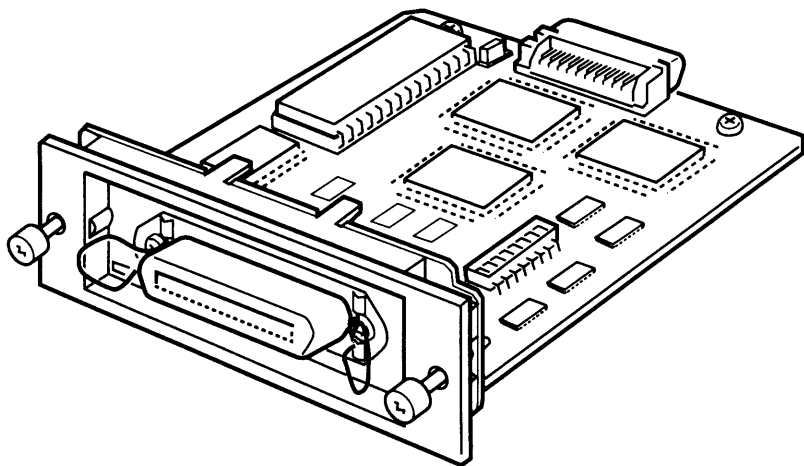
開 梱	インターフェイスカードに同梱されているものを確認してください。
設 定	インターフェイスカードが確実にデータを転送できるように、スイッチを設定してください。
取 り つ け	インターフェイスカードを取りつけてください。

目 次

● 開梱	1
● インターフェイスカードの条件設定	2
スイッチ設定	2
ジャンパープラグについて	5
● インターフェイスカードの取り付け	6

● 開梱

開梱しましたら、以下のものがそろっていることを確認してください。



PRIF13 インターフェイスカード



本書

● インターフェイスカードの条件設定

本インターフェイスカードには、スイッチとジャンパープラグがあります。これらは、コンピュータとプリンタを接続するための条件設定やプリンタの機能設定をするものです。

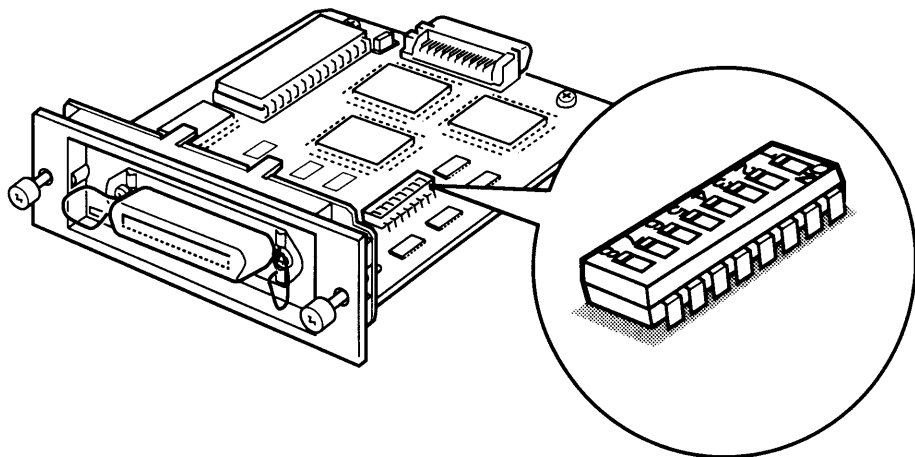
インターフェイスカードを取りつける前に、スイッチを設定してください。

注意： 取り付け後に設定を変更する場合は、必ずプリンタの電源をオフにしてから変更してください。

スイッチ設定

各スイッチの機能は、次のようになっています。

(1) デイップスイッチ (SW1) の設定



(工場出荷時は、すべてOFF側に設定されています。)

SW NO	機能	ON	OFF	出荷時
1-1	プリンタタイプの設定	シリアルプリンタ	ページプリンタ	OFF
1-2	ダンプ機能	ダンプモード	通常の受信処理	OFF
1-3	使用する用紙の種類	連続用紙 (ファンフォールド紙)	単票用紙	OFF
1-4	未定義	—	—	OFF
1-5	OFF固定		固定	OFF
1-6	OFF固定		固定	OFF
1-7	漢字コード設定	JIS78	JIS83	OFF
1-8	折り返しモード	無視	次行に印字	OFF

表1 ディップスイッチの設定

① プリンタタイプの設定 (SW1-1)

使用するプリンタタイプを選択します。

- ・ SW1-1:OFFにすると、ページプリンタ(LP系)を使用できます。
- ・ SW1-1:ONにすると、シリアルプリンタ (MJ系, VP系) を使用できます。

② ダンプ機能 (SW1-2)

ダンプ機能は、コンピュータから受け取ったデータを16進数とそれに対応する英数小文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうか確認できます。

- ・ SW1-2:OFFは、通常の受信処理を行います。
- ・ SW1-2:ONにすると、送られてきたデータをダンプモードで印刷します。

③ 使用する用紙の種類 (SW1-3)

プリンタで使用する用紙の種類を選択します。

- ・ SW1-3：OFF は、単票用紙を使用できます。
- ・ SW1-3：ON にすると、連紙用紙（ファンフォールド紙）を使用できます。

④ OFF 固定 (SW1-5, SW1-6)

本インターフェイスカードを正しく動作させるために、SW1-5：OFF (出荷時設定)、SW1-6：OFF (出荷時設定) のままお使いください。

⑤ 漢字コード設定 (SW1-7)

使用する漢字コードにあわせて設定します。

- ・ SW1-7：OFF は、JIS83 コードを使用するときに設定します。
- ・ SW1-7：ON は、JIS78 コードを使用するときに設定します。

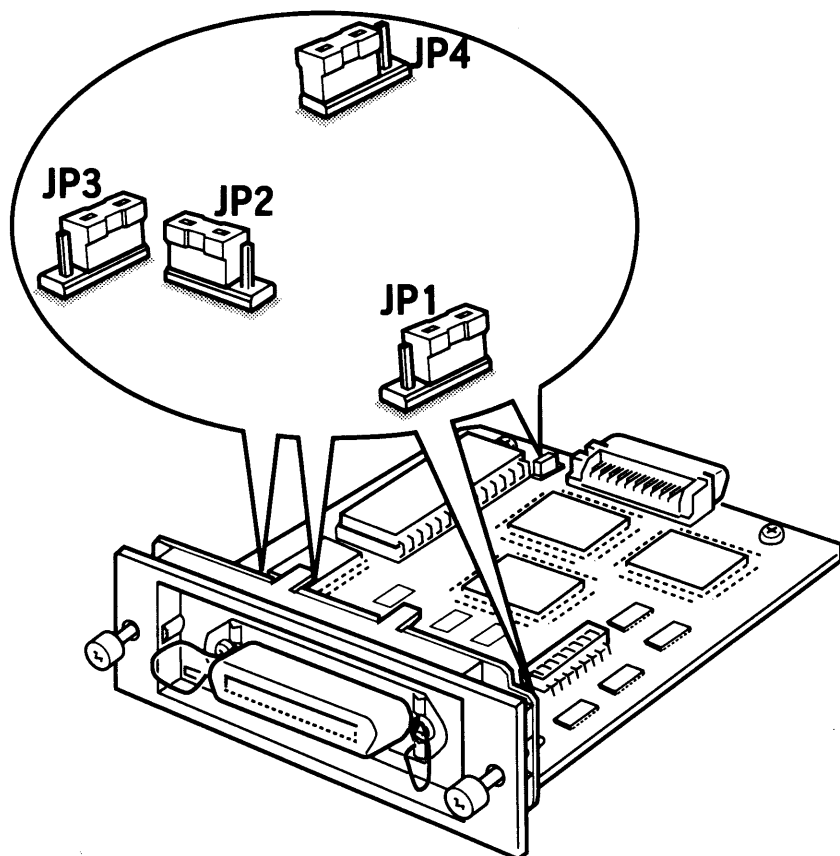
⑥ 折り返しモード (SW1-8)

右マージンを越えるイメージ印字データおよび、可変長スペース分を、次行に印字するか無視するかを選択します。

- ・ SW1-8：OFF は、右マージンを越えた分を次行に印字します。
- ・ SW1-8：ON にすると、右マージンを越えた分は無視されます。

ジャンパープラグについて

基板上のジャンパープラグは、インターフェイスカードを正常に機能させるためのものです。出荷時には図のように設定してあります。ほとんどの場合、工場出荷時の設定のまま使用できます。(JP1 以外のジャンパープラグは変更しないでください。)



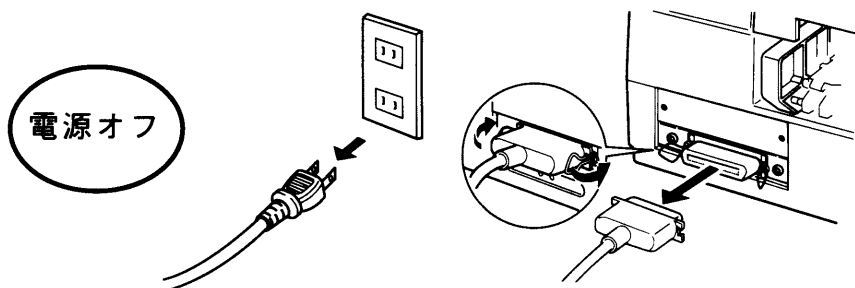
JP1 の設定

プリンタのモード選択用ジャンパープラグ

- ・ S/T 側を短絡 : IBM モード (出荷時設定)
- ・ CENT 側を短絡 : セントロモード

● インターフェイスカードの取り付け

- 1 プリンタの電源をオフにして、プリンタの電源プラグをコンセントから抜きます。また、インターフェイスカードもプリンタから取りはずします。



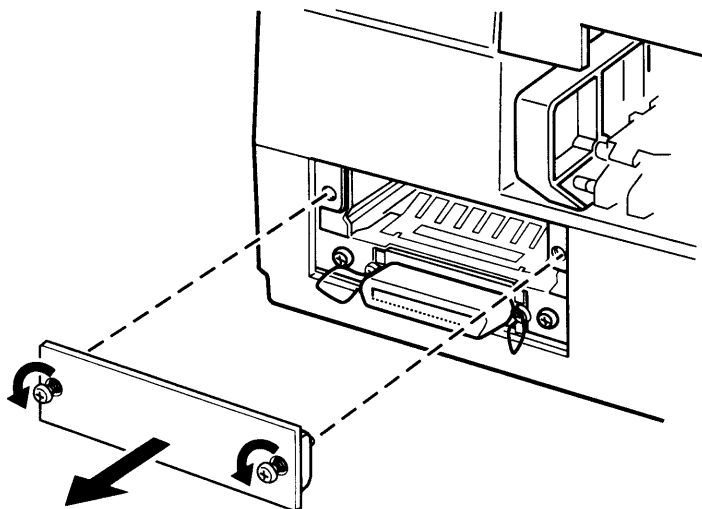
電源プラグを抜く

インターフェイスケーブル
を取りはずす

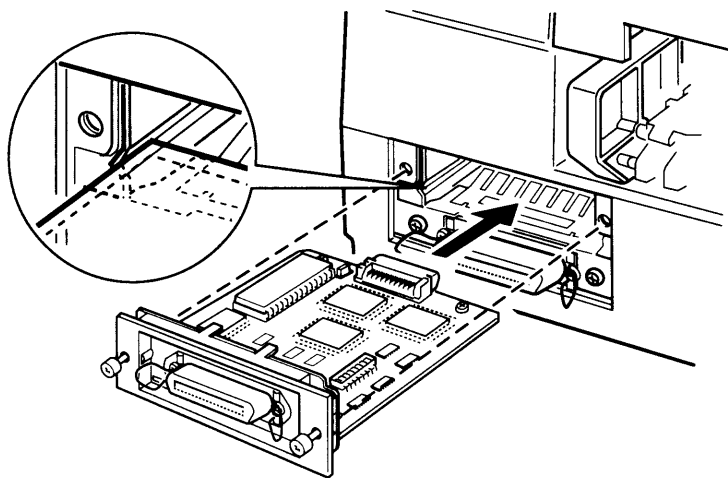
注意： インターフェイスカードを取りつけたり取りはずす場合は、プリンタやコンピュータの故障を防ぐために必ずこの手順1の指示を守ってください。

- 2 インターフェイスカードのスイッチを使い方に合わせて設定します。ほとんどの場合、工場出荷時の設定のまま使用できます。詳しくは「インターフェイスカードの条件設定」(2ページ)をお読みください。

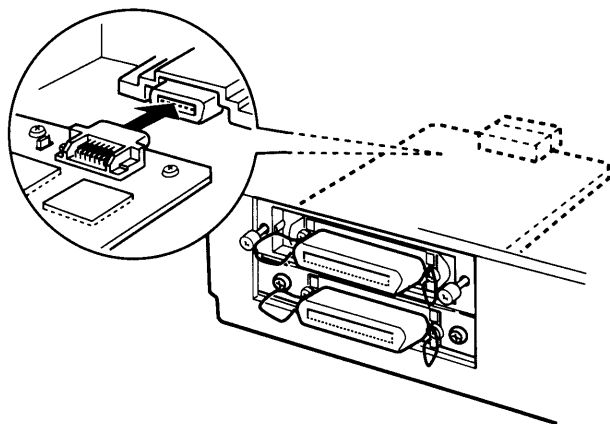
- 3 プリンタ本体のオプションインターフェイス用のコネクタカバーを取りはずします。



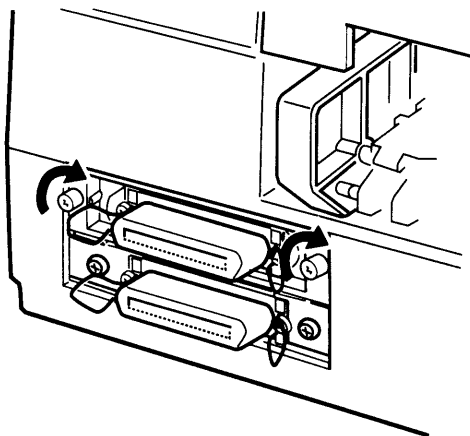
- 4 インターフェイスカードの左右両側をプリンタ内部のみぞに合わせてます。



- 5 プリンタ内部のコネクタにインターフェイスカードのコネクタを合わせるように差し込みます。



- 6 両端のネジでインターフェイスカードを固定します。



IBM5577, IBM5577-H02, IBM は
International Business Machines Corporationの商標または登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。